

家庭科 2 学年

週時間数 2 時間 (前期)

1 学習の手引き

使用教材	・新しい技術・家庭 家庭分野 ・正進社 ハンドノート（家庭分野） ・ノート（昨年度から使用しているもので可）		持ち物	・教科書 ・ノート ・ワーク ・タブレット
学習の進め方	学 校	・毎時の学習目標を捉え、必要な事柄は必ずノートに記入をしておきましょう。 ・考えることを大切に、友達の意見を取り入れ主体的に学習活動に取り組みましょう。 ・生活とリンクさせ、現代社会の問題を捉えながらより良い生活の工夫を考えましょう。		
	家 庭	・学んだことを意識的に日常生活で実践しましょう。 ・日々の生活に疑問を持って授業に臨みましょう。		

2 学習の内容

学期	月	題材 (学習する時間)	学習内容	備考 (評価)
一 学 期	4 月	・家庭分野のガイダンス (1 時間)	・健康に良い食習慣	・小テスト
	5 月	・食事の役割と中学生に必要な栄養を満たす食事	・栄養素の種類と働き	・授業への取り組み
	6 月	・バランスの良い献立作り	・中学生に必要な栄養の特徴	・ワーク
	7 月		・身近な食品の栄養の特徴	・期末テスト
			・6つの食品群と食品の種類と概量	・課題
			・給食の献立作成	・授業への取り組み
				・ワーク
		<夏休み>		
二 学 期	9 月	・調理のための食品の選択と購入	・食品の選択と購入	・課題
	10 月		・生鮮食品・加工食品の特徴	・ワーク
			・食品の保存と食中毒	・授業への取り組み
		・日常食の調理と地域の食文化	・日常食の調理	・期末テスト
			・調理実習	・実習
			・持続可能な食生活	・授業への取り組み

3 評価の観点と内容・方法

観 点	内 容	方 法
知識・技能	・家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけている。	・定期テスト ・ワーク ・実習 ・課題の内容
思考・判断 ・表現	・家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善するなど、これからの生活に展望して課題を解決する力を身につけている。	・定期テスト ・課題の内容 ・単元のまとめ
主体的に学習に取り組む態度	・自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。	・課題の内容や取り組み ・単元のまとめ